

しずおかけんすんどうぐん しみずちょう かきたがわこうえん 静岡県駿東郡清水町：柿田川公園

静岡県駿东郡清水町的柿田川公园

文：静岡県清水町 译：赵宏 任庭辉

しみずちょうは、ふじさんろくなんとう しずおかけんとうぶ、いずはんとうの付け根に位置します。町の中心には、富士山の雪解け水などが長い歳月をかけ伏流水となって湧き出す柿田川が流れ、美しく豊かな自然環境や良好な住環境に恵まれています。また、大型ショッピングセンターなどの商業施設が集まり、東西2.7km、南北4.5kmと大変コンパクトでありながら、人口は約32000人と、人口密度は静岡県一の活気ある町です。

静岡県地处富士山麓东南侧，清水町位于静冈县东部、伊豆半岛邻内陆一端。经历漫长岁月，富士山融化的雪水等聚积形成的地下水涌出地面，汇流成柿田川。得益于柿田川的滋养，清水町有着美丽而富饶的自然环境和宜居的生活环境。同时，这里还聚集了大型购物中心等诸多商业设施。清水町东西长仅为2.7千米，南北长4.5千米，是一座紧凑型城市，容纳了3.2万名居民，人口密度居静冈县首位，这是一座充满活力的城市。

にほんいち ゆうすいりょう かきたがわ 日本一の湧水量 —— 柿田川

涌水量居日本首位的河流——柿田川

かきたがわ くにしていてんねんきねんぶつ してい せいりゅう
柿田川は国指定天然記念物に指定された清流
です。

柿田川是一条被指定为“日本天然纪念物”的清澈河流。

ふじさんしゅうへん ふ あめ ふじさん ゆきど みずが
富士山周辺に降った雨や富士山からの雪解け水が
ずせんねんまえ ふじさんふんか りゅうしゅつ ようがん なか とおち
数千年前の富士山噴火で流出した溶岩の中を通り、地
じょう わ で ゆうすいぐん し しまんとかわ
上に湧き出る湧水群があることで知られ、四万十川、
ながらがわ にほんさんだいせいりゅう い にほんめいすいひやく
長良川とともに日本三大清流と言われ、「日本名水百
せん せいき のに にほん しぜんひやくせん へら
選」「21世紀に残したい日本の自然百選」などにも選
ばれています。

柿田川与四万十川、长良川并称“日本三大清流”，并入选“日本名水百选”“留给21世纪的日本自然百选”等榜单。这里还因地上涌水群而闻名，涌水的水源为富士山周边的降水、富士山上的冰雪融水聚积成的地下水，地下水经由数千年前火山喷发产生的熔岩通道喷涌而出形成涌水。

また、湧水量は、1日あたり110万トンで日本一
と言われており、年間を通して安定して湧いている
豊富な湧水は、清水町のみならず、静岡県東部地域
35万人の飲料水としても供給されています。

此外，据说，柿田川の湧水量为每日110万吨，居
日本首位。一年四季都稳定喷涌而出的丰沛泉水，不
仅惠泽清水町，也是整个静冈县东部地区35万人赖以
生存的饮用水。



神秘のブルーホールを望むことができる——柿田川公園

可以领略“蓝洞”之神秘感的柿田川公园



柿田川公園は、昭和61年4月、「自然の保護・保全」「コミュニティー広場の確保」を目的に町民の憩いの場として柿田川の上流部に開園しました。園内の第1・第2展望台からは、年中変わることなく水が湧き出る「湧き間」を見ることができ、湧水広場では実際に水に足を入れて湧き水の冷たさを体験できます。また、国指定天然記念物の柿田川を眺めながら公園を散策できる遊歩道も整備されています。

位于柿田川上游区域的柿田川公园于1986年（昭和61年）4月正式开园，旨在“保护、完善自然环境”和“保障社区广场的环境”，该公园现在是市民休憩的好去处。人们从公园的第一、第二观景台远眺，能够看到全年持续涌水的泉眼。在涌水广场，大家还可以把脚踩进水里，感受泉水的冰凉。这里还设有可以一边眺望“日本天然纪念物”柿田川，一边在公园里信步闲游的步道。

柿田川公園が位置している場所には、1555年～1559年頃、関東の北条氏が対立する隣国の今川氏や武田氏の攻撃に備えるため築城したとされる「泉頭城」が存在していたことが、文献資料や発掘調査などから判明しています。両氏が没落した後も、天下統一を図る諸勢力に対する西側の国境の防御施設として機能していましたが、豊田秀吉による小田原征伐（小田原の役）の際に廃城となり、北条氏も没落しました。当時の柿田川周辺は、自然地形を活かした敵から攻められにくい環境であり、東海道や狩野川といった往來の要衝に立地しているなど、眼下に流れる柿田川を含め統治者にとって非常に魅力的な場所であったと想像できます。実際に江戸幕府初代将軍の徳川家康は、本拠地の駿府を離れ、この地での隠居を計画し、自身の住まいのために縄張りなどの諸儀式を実施しましたが、隠居計画は中止となったことが彼の重臣の日記に記されています。もし天下人の隠居先として清水町が選ばれていれば、どれほど立派な御殿ができていたかと想像しながら散策してみただければと思います。

柿田川公園内の「第1展望台」では、柿田川の始まりとなる、富士山の雪解け水が川底から湧き出す多くの「湧き間」を、大パノラマで見ることができます。

「第2展望台」では、柿田川公園最大のSNS映えスポットである、「神秘のブルーホール」と呼ばれる深さ3.5m×直径5mの青く輝く大きな湧き間を見ることができます。

文献資料和考古发掘都证实了柿田川公园所在区域“泉头城”遗址的存在。泉头城是在1555年至1559年，雄踞关东的北条家族为抵御来自邻国的今川家族、武田家族的攻击而修筑起来的古城。今川家族、武田家族战败之后，北条家族为实现天下统一大业，将这里作为西侧国境线上的重要防御设施，抵御各方势力。然而，经历了丰臣秀吉所发动的“小田原征伐（小田原之战）”，泉头城最终沦为一片废墟，北条家族也从此没落。时至今日，大家仍可以想象得到，拥有地形之利、易守难攻，同时位于通向东海道和狩野川交通要道的柿田川附近区域，连同流淌而过的柿田川本身，对当时的统治者来说具有多大的魅力。实际上，江戸幕府开幕将军徳川家康的亲信大臣曾在日记中描述道：“徳川家康曾意图离开其大本营骏府城，在泉头城隐居，为此，当时甚至已经实施了圈绳定界等诸多程序，不过该隐居计划后来还是终止了。”如果日本的豪杰都选择清水町作为自己的隐居之地，这里该有多么豪华的宫殿群落啊！——不妨怀着这般遐想在这里走走吧。

从柿田川公园的第一观景台望去，游客可以将柿田川的源头——自河底持续喷涌富士山冰雪融水的泉眼尽收眼底。

站在第二观景台，游客能够观赏到网络社交平台上很有名的柿田川公园最大的必打卡景点，它被称为“神秘蓝洞”。“神秘蓝洞”是一口深度为3.5米、直径为5米的幽蓝色泉眼。

その他にも、暑い時期には、子供から大人まで多くの方々が水遊びを楽しむことができる「湧水広場」や木製の八つ橋、緑豊かな自然があるほか、ミシマバイカモ、ゲンジボタル、カワセミなどの珍しい動植物を見ることができるよう遊歩道も整備されています。その道中には、戦国時代に、狩野川対岸の本城山に存在した戸倉城と泉頭城の連絡船が行き来した舟付場と呼ばれる場所もあります。

除此之外，柿田川公園中還有暑熱時節可供所有年齡層的人玩水的“湧水廣場”和木制的“八橋”。公園內不僅綠意盎然，還建有方便人們觀賞三島梅花藻、源氏螢火蟲、翠鳥等珍稀動植物的步道。沿步道漫步，您會經過一處船舶停靠點，在日本戰國時期，狩野川對岸的本城山戶倉城和泉頭城之間的往來船舶便是在此停靠。



このような自然に囲まれた癒しスポットのきれいな空気とマイナスイオンを求めて、休日にはピクニックや散歩で多くの人達が訪れます。

2024年は、日本のスクールアイドルを描いた人気アニメーション『ラブライブ！サンシャイン!!』とコラボレーションしたイベントやコンテンツなども実施中です。

皆様の御来園を心よりお待ちしております。

また、柿田川公園に隣接する民間施設「湧水の道」にある観光案内所「Wakura 柿田川」では、周辺の観光情報を集めたパンフレットや『ラブライブ！サンシャイン!!』と柿田川公園のコラボレーショングッズ、

这片被自然环绕的疗愈之地空气清新、负氧离子充足，每逢节假日，很多游客会为此来到这里野餐或散步。

2024年，柿田川公園與講述日本校園偶像的人氣動畫片《Love Live! Sunshine!!》共同策劃的活動和項目也正在推進中。

欢迎大家来到柿田川公园游玩。

另外，在柿田川公園旁的民用設施“湧水之道”上，有一處名為“Wakura 柿田川”的旅遊導覽所。在那里，您可以拿到搜集了周邊景點信息的小冊子，購買動畫片《Love Live! Sunshine!!》和柿田川公園共同制作的

柿田川公園内にある貴船神社の御神水に浸すと文字が浮かび上がる「水みくじ」などを入手することができます。

湧水の道には、柿田川の湧水を使用したお豆腐などのお土産品を扱うお店やカフェがあります。とうふアイスは観光客に人気の一品です。

柿田川公園にお越しの際には、ぜひお立ち寄りください。

周边产品，以及放在柿田川公园贵船神社的水中就会出现文字的“水占签”。

在“涌水之道”，特产店内销售使用柿田川的泉水制成的豆腐等特产，还有咖啡馆等店铺。豆腐冰是受游客欢迎的商品之一。

如果大家有机会来柿田川公园，也可以顺便来这里看一看。



イラスト：火照ちげ 写真：U5K ©2017プロジェクトラブライブ! サンシャイン!!

柿田川が選ばれてきた歴史

柿田川入榜史

- ・ 21世紀に残したい日本の自然百選 (1983年)
- ・ 日本名水百選 (1985年)
- ・ ふるさといきものの里 100選 (1989年)
- ・ 静岡県のみずべ 100選 (1991年)
- ・ 国指定天然記念物 (2011年)
- ・ ユネスコ世界認定ジオパーク (2018年)
- ・ 留给21世纪的日本自然百选 (1983年)
- ・ 日本名水百选 (1985年)
- ・ 故乡和生命之乡百选 (1989年)
- ・ 静岡県水滨百选 (1991年)
- ・ 日本国家指定天然纪念物 (2011年)
- ・ 联合国教科文组织认定的世界地质公园 (2018年)

交通アクセス

交通路线

車の場合

- 東京（東名高速、約103km）→ 東名沼津IC（一般道、約6km）→ 柿田川公園。合計約109km。
- 名古屋（東名高速、約222km）→ 東名沼津IC（一般道、約6km）→ 柿田川公園。合計約228km。

自驾出行

东京、名古屋出发都经由东名高速公路，在东名沼津出口下高速，沿普通公路行进约6千米后抵达柿田川公园。东京出发沿东名高速公路行进约103千米，全程约109千米；名古屋出发沿东名高速公路行进约222千米，全程约228千米。

鉄道の場合

- 東京駅（新幹線、約60分）→ 三島駅（バス、約20分）→ 柿田川公園。合計約80分。
- 名古屋駅（新幹線、約120分）→ 三島駅（バス、約20分）→ 柿田川公園。合計約140分。

乘坐列车出行

从东京站、名古屋站乘坐新干线，随后在三岛站乘坐公交车，约20分钟后抵达柿田川公园。从东京站乘坐新干线约60分钟，全程用时约80分钟；从名古屋站乘坐新干线约120分钟，全程用时约140分钟。

三島駅から柿田川公園までの路線バスのご案内

<三島駅南口4番のりば>

サントムーン 經由沼商行き、杉沢行き。柿田川湧水公園前下車徒歩1分

サントムーン 經由沼津行き。柿田川湧水公園前下車徒歩1分

サントムーン 經由柿田川循環。柿田川湧水公園前下車徒歩1分

沼商行き。西玉川下車徒歩5分

柿田經由沼津行き。西玉川下車徒歩5分

从三島站到柿田川公园的固定公交线路指南

<在三島站南口的4号乘车点乘车>

乘坐经由“SUN TO MOON”购物中心驶往沼商、杉泽方向或沼津方向的公交车，或者环线公交车，在柿田川湧水公园前站下车，步行1分钟。

乘坐驶往沼商，或者经由柿田驶往沼津方向的公交车，在西玉川站下车，步行5分钟。

<三島駅南口1番のりば>

旧道經由沼津行き。玉井寺下車徒歩5分

<在三島站南口的1号乘车点乘车>

乘坐经由旧道驶往沼津方向的公交车，在玉川寺站下车，步行5分钟。

制作協力：日本国自治体国際化協会北京事務所（CLAIR, Beijing）
本文协助单位：日本国自治体国際化協会北京事務所（CLAIR, Beijing）